



2024年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年6月27日

上場会社名 株式会社YE DIGITAL 上場取引所 東
 コード番号 2354 URL <https://www.ye-digital.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉井 裕治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 本松 隆之 (TEL) 093-522-1010
 四半期報告書提出予定日 2023年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第1四半期の連結業績(2023年3月1日~2023年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第1四半期	4,416	38.4	179	—	211	—	96	△54.8
2023年2月期第1四半期	3,190	2.2	△35	—	△57	—	213	—

(注) 包括利益 2024年2月期第1四半期 112百万円(△52.6%) 2023年2月期第1四半期 237百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第1四半期	5.33	5.15
2023年2月期第1四半期	11.78	11.48

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第1四半期	11,666	5,175	40.9
2023年2月期	11,645	5,044	40.8

(参考) 自己資本 2024年2月期第1四半期 4,770百万円 2023年2月期 4,752百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2024年2月期	—	—	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,500	20.0	380	171.7	400	312.1	220	△27.8	12.13
通期	16,500	2.2	1,000	9.9	1,000	19.5	600	△23.4	33.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期1Q	18,135,800株	2023年2月期	18,135,800株
② 期末自己株式数	2024年2月期1Q	355株	2023年2月期	355株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期1Q	18,135,445株	2023年2月期1Q	18,128,995株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予測などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 2024年2月期 第1四半期連結累計期間の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、コロナ禍からの社会・経済活動正常化が進む中で、景気は緩やかに回復してきておりますが、世界的なインフレ圧力や金融引締めによる海外景気の下振れ、地政学リスクや物価高の長期化など依然として先行き不透明な状況が続いております。

そのような中、当社グループの属する情報サービス業界では、デジタル社会が急速に進展しており、多くの企業の業務で用いられている既存ITシステムの老朽化等の問題（「2025年の崖」の問題）、脱炭素社会の実現や高齢化と労働力不足といった社会的な問題などの喫緊の課題への対応が求められ、DX化やIoT化などのデジタル関連投資が加速・増加してきております。

このような環境において、当社グループは中期経営計画（2022-2024）の2年目として、「お客様に選ばれるNo.1企業へ」の目標達成を確実なものとしていくため、更なる挑戦によって事業成長を加速し、大きな飛躍を目指して取り組んでまいります。

ビジネスソリューション事業では、現行の大規模プロジェクトのQCD管理の徹底により計画どおりの完遂を目指すとともに、「2025年の崖」の問題を見据えた企業への本格的なDX実現の推進・支援の展開による新規顧客・案件の獲得に努めております。

IoTソリューション事業では、需要旺盛な物流DX分野において、既受注の大型案件に続くプライム案件獲得の推進、畜産DXやスマートシティ分野において、政府や自治体の支援や補助の後押しによる顧客需要拡大などにより事業拡大を図っております。

また、サービスビジネスにおいて、ITカスタマサービスセンター「Smart Service AQUA」を起点としたビジネスDXやAI・IoTの新サービスモデルによる新規顧客・案件の獲得によるストック率向上を図っております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は44億16百万円（対前年同四半期比38.4%増）となりました。利益面では、営業利益1億79百万円（前年同四半期は営業損失35百万円）、経常利益2億11百万円（前年同四半期は経常損失57百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益96百万円（対前年同四半期比54.8%減）となりました。

② 事業別の状況

〔ビジネスソリューション事業〕

当事業では、移動体通信事業者向け開発は前年同期に比べ減少、健康保険者向けシステム構築は堅調に推移し、ERPソリューションは当社プライムでのビジネスDX推進・構築の継続的な取組みにより前年同期に比べ増加しました。

その結果、売上高は35億53百万円（対前年同四半期比46.3%増）となりました。

〔IoTソリューション事業〕

当事業では、インターネット・セキュリティ関連製品、遠隔監視等のFAシステム開発が前年同期に比べ減少しましたが、情報機器販売は堅調に推移し、スマートロジスティクス事業は需要旺盛な物流業界へのソリューション拡販により前年同期に比べ増加しました。

その結果、売上高は8億63百万円（同13.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は84億89百万円（前連結会計年度末比1億21百万円増）となりました。これは主として、現金及び預金が14億85百万円、仕掛品が1億28百万円、商品及び製品が73百万円増加し、受取手形、売掛金及び契約資産が15億69百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は31億76百万円（同1億1百万円減）となりました。これは主として、繰延税金資産が88百万円、有形固定資産が25百万円減少したこと等によるものです。

この結果、資産合計は116億66百万円（同20百万円増）となりました。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は44億円（同80百万円減）となりました。これは主として、未払法人税等が3億円、支払手形及び買掛金が2億52百万円、その他が93百万円減少し、未払費用が3億95百万円、契約負債が1億92百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は20億89百万円（同29百万円減）となりました。これは主として、退職給付に係る負債が30百万円減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は64億90百万円（同1億10百万円減）となりました。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は51億75百万円（同1億31百万円増）となりました。これは主として、新株予約権が1億13百万円、退職給付に係る調整累計額が12百万円、利益剰余金が5百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、ビジネスソリューション事業、IoTソリューション事業ともに顧客のデジタル関連投資が好調に推移し、前年同期に比べ売上高は増収、営業利益・経常利益は増益となりました。特にDX化に対する投資が増加傾向にあり、受注・売上が当初の計画を上回り、収益も改善されました。

これらの状況を踏まえた結果、第2四半期連結業績予想が当初見込みを上回る見通しとなりましたので、以下のとおり修正いたします。

なお、通期連結業績予想については据え置きといたします。今後の情勢等を鑑み、修正が必要な場合には判明次第、通期連結業績予想の修正を開示いたします。

2024年2月期第2四半期連結業績予想数値の修正（2023年3月1日～2023年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,000	200	200	120	6.62
今回修正予想 (B)	8,500	380	400	220	12.13
差額 (B-A)	500	180	200	100	
差額率 (%)	6.3	90.0	100.0	83.3	
(ご参考) 前年同期実績 (2023年2月期第2四半期)	7,083	139	97	304	16.79

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,635,055	4,120,676
受取手形、売掛金及び契約資産	5,081,127	3,511,746
商品及び製品	6,335	79,847
仕掛品	208,420	336,979
原材料及び貯蔵品	13,315	13,202
その他	430,681	428,631
貸倒引当金	△7,452	△1,725
流動資産合計	8,367,483	8,489,357
固定資産		
有形固定資産	1,019,242	993,814
無形固定資産	323,338	323,888
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	322,923	324,547
繰延税金資産	1,208,673	1,119,799
その他	403,985	414,792
投資その他の資産合計	1,935,582	1,859,139
固定資産合計	3,278,163	3,176,842
資産合計	11,645,647	11,666,199
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,448,727	1,196,392
未払費用	1,549,448	1,944,544
契約負債	736,601	929,132
未払法人税等	322,935	22,256
役員賞与引当金	25,900	5,500
受注損失引当金	52,080	50,740
その他	345,152	251,817
流動負債合計	4,480,845	4,400,383
固定負債		
退職給付に係る負債	1,901,869	1,871,717
資産除去債務	212,374	212,528
その他	5,700	5,700
固定負債合計	2,119,944	2,089,945
負債合計	6,600,789	6,490,329
純資産の部		
株主資本		
資本金	705,667	705,667
資本剰余金	359,667	359,667
利益剰余金	4,085,298	4,091,206
自己株式	△119	△119
株主資本合計	5,150,512	5,156,420
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,250	8,481
為替換算調整勘定	3,176	3,285
退職給付に係る調整累計額	△409,633	△397,273
その他の包括利益累計額合計	△398,206	△385,506
新株予約権	279,835	393,538
非支配株主持分	12,715	11,417
純資産合計	5,044,858	5,175,870
負債純資産合計	11,645,647	11,666,199

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年5月31日)
売上高	3,190,461	4,416,679
売上原価	2,364,239	3,346,157
売上総利益	826,221	1,070,522
販売費及び一般管理費	861,591	891,519
営業利益又は営業損失(△)	△35,369	179,002
営業外収益		
受取利息	138	175
持分法による投資利益	—	25,087
その他	3,252	7,700
営業外収益合計	3,390	32,963
営業外費用		
売上債権売却損	191	174
持分法による投資損失	25,696	—
保険解約損	39	74
その他	67	32
営業外費用合計	25,994	281
経常利益又は経常損失(△)	△57,973	211,684
特別利益		
退職給付制度改定益	394,078	—
特別利益合計	394,078	—
税金等調整前四半期純利益	336,105	211,684
法人税、住民税及び事業税	2,083	28,524
法人税等調整額	119,028	83,373
法人税等合計	121,111	111,897
四半期純利益	214,994	99,786
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,398	3,201
親会社株主に帰属する四半期純利益	213,595	96,585

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年5月31日)
四半期純利益	214,994	99,786
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△453	231
為替換算調整勘定	1,358	108
退職給付に係る調整額	21,217	12,360
その他の包括利益合計	22,122	12,700
四半期包括利益	237,116	112,487
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	235,717	109,285
非支配株主に係る四半期包括利益	1,398	3,201

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。